

令和4年度 二十歳のつどい

「成人式」の名称を変更してから初めて開催する「二十歳のつどい」。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2部制で行われ、二十歳を迎えた計475人が参加しました。

第1部では、実行委員長長の北原壱歩さんが「感謝する気持ち、人との縁やつながり、失敗を恐れず挑戦することを大切にして、新しい出会いから可能性を広げ、打たれ強く芯のある大人になりたい」、第2部では、副実行委員長の大園日和里さんが「一瞬も無駄にせず、後悔しないよう、自分のことが好きになれる生き方を見つけたい」とそれぞれあいさつを行いました。

※撮影時に、マスクを外しています

フотスポット「平田家住宅」



実行委員代表のあいさつ



準備に携わった実行委員の皆さん



久しぶりの再会に笑顔を咲かせる皆さん





回覧板のデジタル化に挑戦中！

希みが丘区は、デジタルツールを使った住民の皆さんへの情報提供を考えており、その第一歩としてLINEの機能を使った回覧板のデジタル化に挑戦しています。すでに、区の一部の役員で試行運用中です。

活用のきっかけづくりのために、久留米大学商学部team.csvと地域コミュニティCORALの協力のもと、LINEの使い方講座を開催しました。学生の皆さんの丁寧なレッスンで理解が深まり、今後の取組の広がりが期待されます。

中心を担う山田区長は「より早く、より簡単に、いつでも」をめざし、継続して取り組みたい」と意気込みを語りました。



福岡県教育文化表彰を受賞

小郡市社会教育委員の会前委員長の高田末子さん、長年にわたり社会教育活動に尽力したとして、11月23日、「ふくおか教育月間記念行事」で福岡県教育文化表彰を受けました。

社会教育委員は、市の社会教育施策に関する提言などを行っています。高田さんは、28年間の社会教育委員としての活動、また平成18年からの委員長としての活躍が評価されています。

高田さんは「これからも社会教育委員の役目は重要。これまで培ったことを生かして、今後も貢献していきたい」と話しました。



3年ぶりに市内パレードを開催 令和5年消防出初式

1月9日、小郡市消防団と三井消防署が一堂に会しての消防出初式が、小郡小学校グラウンドで行われました。

分列行進やポンプ操法展示、三井消防署による救助訓練の展示、自衛隊音楽隊の演奏を実施。ポンプ操法展示では、昨年9月に開催された「第26回福岡県消防操法大会 ポンプ車の部」で優勝を飾った選抜団員が、正確かつ迅速な操作を披露し、会場を賑わせました。

式典後、3年ぶりに市内パレードが行われ、消防団員の隊列や消防ポンプ車などが、自衛隊音楽隊の演奏に合わせて西鉄小郡駅前まで行進しました。



社会を明るくする運動 作文コンテスト表彰式

12月1日、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える社会をめざす「社会を明るくする運動作文コンテスト」の表彰式が行われました。391の応募作品から13作品が受賞しました。

【小学生の部】最優秀賞

末次葵さん(味坂小6年)
“挨拶は心を込めて”
「挨拶は簡単なようだけど、人の気持ちを左右する大切なものだと思います。思い作文にしました」



【中学生の部】最優秀賞

井上実優さん(大原中2年)
“『違い』を『理解』する”
「社会を明るくするには違いを理解し、ウェルカムな姿勢でいることが大切だと思います。思い作文にしました」

